

キラキラ★たまみず

平成29年10月20日 発行 [玉水まちづくり協議会]
第52号

発行責任者：会長 小立 記正
連絡先：☎・Fax (079) 506-3163

9/18(月)

城北地区[敬老会]開催される



台風18号の通過で、開催が危ぶまれていましたが、当日は好天に恵まれ実施することができました。



来賓の挨拶に続き、米寿の方方が表彰されました。



篠山市長さんを初め、たくさんの来賓の方々から、お祝いのお言葉をいただきました。

米寿の表彰を受けられた藤井 益栄さん(藤岡奥)と小谷 喜四郎さん(知足)。おめでとうございます。

また、城北畑小学校の児童会代表のみなさんから、お祝いの言葉と花束も贈られました。

今日の日をお元気で迎えられ、まことにおめでとうございます。2学期に入り、僕たちは勉強や運動に頑張っています。オープンスクールには、お苗菊も見頃になっていることでしょう。これからも僕たちを見守って下さい。
[児童会代表のお祝いの言葉]

[実行委員長 石橋 齋・あいさつ要旨]



篠山中学校・吹奏楽部の演奏で、アトラクションが始まりました。演奏曲目は、「童謡メドレー」と「明日があるさ」の2曲で、リズムに合わせて体を揺らしている方もありました。

引き続いて、アトラクションが行われました。吹奏楽部の演奏や舞踊、ミュージックベルの演奏、詩吟、カラオケに混じり、漫才も披露されました。



クラブB 5によるミュージックベル演奏。曲目は、「瀬戸の花嫁」、「夕焼けこやけ」と「里の秋」の3曲で、ベルの優しい音色が心に染み渡りました。

城北地区でも始まった「いきいき塾」

9/5(火)より
毎週火曜日に実施



私たちの「デカボ一体操」をご覧下さい。初めての体操に、最初は緊張して声もあまり出ませんでした。が、先生のやさしい指導のおかげで、肩の力を抜いて取り組むことができました。

- いきいきデカボ一体操とは、「おもりバンド」を使った筋力運動の体操です。おもりバンドを手首や足首につけて、イスに座って手足をゆっくり動かします。
- 体操すると筋力がつき、体が軽くなって、動くことが楽になります。
- 転倒しにくい体になるので、骨折による寝たきりを防ぐことができます。



合い言葉は、「みんなでデカンショへ行こう」です。
《自分の行きたい所へ行けるように》をめざして頑張ります。

「いすに深く腰掛けて。左手は左足の膝の上に。右手を伸ばして、ゆっくり上げましょう。」と、とても分かりやすく教えていただきました。



玉水まちづくり協議会と社会福祉法人「和寿園」が、篠山市からの委託を受けた「いきいき塾」が始まりました。

「いきいき塾」とは、高齢者のための元気回復・介護予防教室のことです。

毎週火曜日の午後、郡家の研修センターで行われています。

まず、血圧測定や問診で健康状態をチェックします。

そして、準備体操を経て、体操します。

9月22日(火)
お菓子を使ってリュックサックを作る
「防災教室」を行いました

神戸市から、一般社団法人「おいしい防災塾」を主宰しておられる西谷 真弓様を講師としてお迎えし、子どもたちを対象に防災について学びました。



自分の命は自分で守ること、避難物資をふだんから準備しておくことや、自分の物は自分で用意することの大切さなどを熱心に学びました。



最初に、水害や地震が起きたときの身の守り方や避難時に留意することについてお話を聞きました。

できあがつたりュックサックです。すてきでしよう。

続いて、お菓子を詰め込んだリュックサックを作りました。背負うところも、肩にかけるベルトも、お菓子をビニールで包んで作り上げました。

このリュックサックの良さは、次の点にあります。



鳳鳴高校の二人の生徒さんやお母さんに手伝ってもらしながら、自分の体に合ったリュックサックを作ることができました。

- ・お菓子のリュックサックを作りながら、避難の仕方や避難所での過ごし方などを親子で話し合うことができる。
- ・自分で作ったので、避難時に確実に持つて出ることができる。
(避難所には、弁当や水などの緊急援助物資はすぐ届くが、子どもたちの必需品であるお菓子はすぐには届かないで、子どもたちにとってはとても大切な物です。)
- ・賞味期限のあるお菓子をその期日までに食べることで、大きな災害に遭わずに元気で過ごせたことに家族みんなで感謝できる。



災害は、いつ、どこで発生するか分かりません。このリュックサックを使わずに済むことにこしたことではないのですが・・・。

9月19日(火)

城北畠小学校運動会 行われる

【児童会スローガン】

「あきらめず 勝利の道へ 走り出せ！」



思わず力が入りま
した。
見ている私たちも、



台風のため、延び延びになっていた運動会が、さわやかな秋晴れのもと下、盛大に行われました。

ラジオ体操に続いて、1・2年生の折り返しリレーや4・5・6年生による綱引き、帽子取りが行われました。

中でも、帽子取りの「一騎打ち」は、見ている私たちの注目を集めました。勝てば拍手、負けても大きな拍手が送られ、子どもたちは力一杯戦いました。



そして、なんと言っても花形は、5・6年生による組体操です。「ふるさと」をテーマにした波やタワーなどの見事な演技に、私たちはたくさんの感動をいただきました。

児童会の校旗を先頭に、ちょっとぴり緊張した全校児童の入場行進で、運動会が始まりました。



組体操の入場前には、全員で輪になり、お互いに鼓舞し合っていました。

演技が始まると、技が決まるたびに温かい拍手が惜しみなく送られていました。

わざ
演技が決まるたびに温かい拍手が惜しみなく送られていました。

○鳳鳴高校の生徒の皆さんに お世話になった「夏休み広場」

今年も、7/28~8/4に、城北畠小学校の子どもたちを対象に、夏休み広場を開講しました。内容は、夏休みの宿題や習字、工作などで、1年生から6年生までの小学生が玉水会館に集まり、一緒に学習しました。



そのとき、鳳鳴高校の生徒の皆さんには、先生役としてお世話になりました。

小学生にとっては、お兄さんやお姉さんのようにやさしく教えてもらえる高校生との学習はとても良かったようです。その高校生も、自分を振り返り、将来の進路を考える機会となりました。

私は、将来のために勉強ができたかと思いつつ、この夏休み広場に二日間参加しました。一日目は学習、二日目は工作と、いろんな分野で子どもたちの学習を手伝うことができ、とても充実していました。
初めは慣れていないので緊張しましたが、もともと自分が通っていた小学校の子どもたちだったので、知っている子が多く、数十分でみんなと打ち解けることができました。
私の説明が分かりにくくて子どもたちには申し訳なかつたですが、とても楽しめました。また来年も参加したいと思います。
(鳳鳴高校一年生より)



この実習をする前は、上手く教えることができるか、小学生と仲良くできるか少し不安でしたが、実際にやってみるとそんな不安もなくなっていました。みんな明るく元気な子どもたちばかりで、一緒に考えたり話したりするのがとても楽しかったです。



この2日間で得たものをこれから的生活に生かしていくとともに、自分の進路の参考になればいいなと思っています。

2日間、ありがとうございました。来年もあれば、また参加しようと思います。
(鳳鳴高校1年生より)



[習字や工作などを通して、高校生と小学生とのふれ合い交流ができ、大変うれしく思いました。]

お知らせ

11月12日(日) 9時より
[於: 城北畠小学校運動場と体育館]

三世代交流グランドゴルフ大会を行います。



[平成27年に行われたものです。]

今年も、豪華な賞品やおいしい昼食を用意して、皆様方のご参加をお待ちしています。ぜひ、ご近所の方やお知り合いの方々をお誘いいただき、ご参加下さい。

[平成27年に行われたものです。]



現在、玉水会館はエレベーターの設置工事のため、閉館されています。そのため、昼食は、城北畠小学校の体育館を予定しています。